

科目名	公共経営概論
担当者	(1) 縣公一郎、(2) 江上能義、(3) その他の本研究科教員
配当学期	秋学期
単位	2単位
授業概要	<p>本講義は、公共経営一般、開発行政を専門とする主担当教員2名とその他の本研究科教員によるオムニバス講義である。</p> <p>(1) 公共経営の諸原理を理論的に概観した後、とりわけ、財政、政策、情報の参側面に関するマネジメントを議論する。その際、政府部門の財政機構と他部門との協力関係、政策形成に際しての政策情報、および政府部門を中心とした情報制度について概論する。また、時間の余裕を見て、消費税論議等、トピックに言及する。</p> <p>(2) 講義のキーワードを「発展/開発」(development)として、人間社会の発展のあり方について以下の視点から論じる。</p> <p>(3) 上記の他に、本研究科の教授陣がオムニバスで参加し、公共経営に関する時事的な問題につながる講義を展開する。</p>
授業の到達目標	公共経営理念の基礎を習得すると同時に、国内の様々な政府レベルの活動の体系性と相互関係、そして国際関係における一国政府の在り方について、概括的に理解することが求められる。
授業計画	<p>※下記は予定であり、変更の可能性がある。</p> <p>(1) 公共経営の諸原理</p> <p>(2) 財政マネジメント</p> <p>(3) 政策マネジメント</p> <p>(4) 情報マネジメント</p> <p>(5) 未定 (担当：塚本壽雄教授)</p> <p>(6) 戦後日本における全国総合開発計画の展開 (担当：江上能義教授)</p> <p>(7) 未定 (担当：塚本壽雄教授)</p> <p>(8) 未定 (担当：福島淑彦教授)</p> <p>(9) 未定 (担当：福島淑彦教授)</p> <p>(10) 科学技術の発展と民主主義 (担当：江上能義教授)</p> <p>(11) アジア諸国の国家形成と発展 (担当：江上能義教授)</p> <p>(12) グローバリズムと日本 (担当：江上能義教授)</p> <p>(13) 総括・講評 (担当：江上能義教授)</p> <p>(14) 試験</p>
教科書	講義の中で適宜指示、あるいは必要な資料を配布する。
参考文献	講義の中で適宜指示、あるいは必要な資料を配布する。

成績評価方法		評価基準
	試験 50 %	設定した試験による
	レポート %	
	平常点評価 50 %	発言の積極性等を考慮する。
	その他 %	
関連 URL		
備考	本講義は、佐賀市から同時配信される形態の授業である。現地学生との積極的な意見交換が期待される。	